

特定非営利活動法人 日本市民スポーツ海外交流協会
平成 30 年度 第 4 回理事会 議事録

- 1.開催日時 平成 30 年 10 月 25 日 午後 6:30～午後 7:50
 - 2.開催場所 東京大学工学部本郷キャンパス 14 号館 3 階 321 セミナー室
 - 3.理事総数 13 名
 - 4.出席者数 3 名（書面表決書 5）
出席者（山西哲郎、保原幸夫、池上孝則 敬称略）
書面表決書（宇佐美彰朗、前河洋一、岩山海渡、森川貞夫、小林均 敬称略）
 - 5.議長選任 議長として山西哲郎氏が選出された。
- 6.議事の経過の概要および議決の結果
- 第 1 号議案 前回理事会（9 月 27 日開催分）議事録に関する件
保原氏から各理事に対し過日メールにて送信し、内容を確認していただいたが、特に疑義等がなかったため承認されたものとする旨報告があった。
 - 第 2 号議案 議事録署名人の指名について
議事録署名人として池上孝則氏と保原幸夫氏が選出された。
 - 第 3 号議案 各種ランニング教室について
保原氏より実施状況について報告があった。
 - J S I E マラソン快走教室
相変わらずコアメンバー 1～2 名の参加で推移している。長距離練習会は新規の方を含めて 5 名程度の参加者。
 - 熟年ランニングスクール
10 月から新学期に入ったが、通期参加者は 2 名増の 12 名になった。
毎回の参加率は 7 割を超えている。
 - 第 4 号議案 2018 メルボルンマラソンについて
保原氏より現地活動状況等について説明があった。
今回の特徴は、ボランティアとして多くの現地在住の日本人の皆さんに協力頂いたこと。
例年お手伝い頂いているガッティ直子さんが一時帰国のため参加できなくなったことから、現地在住の皆さんに協力依頼したところ 4 名の方から協力申し出があった。皆さん、現地のボランティア活動においてはキーパーソンのように、来年以降も協力頂けそうである。
また、今回は日本語ラジオ放送局の取材もあり、日本事務局の 10 年間の活動状況を説明させて頂いた。
ランナーズサポート北海道の小山さんの協力もあり、現地での活動はすべからく順調に実施でき、参加者の皆さんからはお礼の言葉をたくさん頂いている。
前回理事会では収支の関係で、基本的には来年度以降は継続しないことにしていたが、現地の皆さんや今回参加者からの継続希望が強いことから、継続の可能性について今後検討する。

いずれにしても、大会本部および観光局からのコミッションアップの折衝がポイントになる。収支決算については精査中であるが、ほぼ見込み通り 30 万円程度の赤字になりそうである。なお、黒田氏からは違約金として経費負担して貰うことになっているので、そうすれば赤字は 20 万円程度に抑えられることになる。

第 5 号議案

2019 アラフラゲームズへの取り組みについて

保原氏よりスポーツ庁からの依頼事項について説明があり、当協会の対応方法について審議を行った。

ノーザンテリトリー政府から日本選手団の本大会への参加要請があったので、過去に実績の当協会に選手派遣等の業務を行って欲しい旨、要請があった。

スポーツ庁としては、参加者募集において関係諸機関への広報活動など後方支援をする予定とのこと。

当面、スポーツ庁を通してノーザンテリトリー政府に当協会に対する経費負担の有無、参加申込の締切時期等について確認していただいている。

当協会としては、実施の可能性を確認する意味で、山西理事長が過去に参加していただいた競技団体の責任者等、過去にご協力頂いた方に協力頂けるかどうかの打診をする事になった。併せて、スポーツ庁の協力を得て、競技団体に参加の可能性を打診し、総合的に当協会としての対応を決定することにした。

第 6 号議案

新宿シティマラソン・講演会について

山西理事長より、折衝状況について説明があり、今後の活動について審議した。

実行委員会に打診したところ、当初計画に入っていない企画を追加することは難しいが、当協会が企画・運営することであれば、参加者へのお知らせは協力しても良いとのこと。

また、山西理事長からの依頼を受け宇佐美副理事長にも折衝して頂いたところ、会場確保、人員配置等の問題もあり、本年度開催については山西理事長への回答と同様の回答だった。ただし、趣旨についてはご賛同頂き、来年度計画に反映させたいとの前向きな回答も頂いたとのこと。

したがって、本年度は従来の講演会と同様、当協会の事業として開催することにし、新宿シティマラソンのHP等で告知して頂くと言うことで協力を依頼することになった。

第 7 号議案

その他

■主たる事務所について

鈴木氏の紹介で(株)ドーム執行役員・青柳氏に当協会の状況を説明し、協力要請を行った。先方からの回答待ちである。

その他、中央区区議会議員の塚田氏の事務所をお借りできないかも打診したが、諸事情により難しいとのことだった。

引き続き、候補の選定および折衝を継続する予定である。

■運営資金について

現時点での銀行口座残金は約 5 万円となった。

今後見込める収入は、未納年会費約 6 万円、日刊スポーツ協賛金 5 万円、黒田氏違約金

約9万円のみであるが、法人税7万円、下期事務経費約10万円の支出が見込まれるので、運営資金の確保策を講じなければいけない。

■明治大学アカデミックスフェス2018について

元理事の釜崎氏より当該イベントの案内があった。

会場：明治大学駿河台キャンパス・アカデミーコモン 309B 教室

日時：11月23日(金・祝)16時30分～18時30分

第一部「世界の中の日本サッカー：ワールドカップロシア大会を振り返りながら」

(パネリスト) 土屋恵一郎 (明治大学学長)、田嶋幸三 (日本サッカー協会会長)

二宮清純 (スポーツジャーナリスト)

第二部「サッカーとエスニシティ：軋轢と統合のかたち」

(パネリスト) 陣野俊史 (作家)、山岸智子 (明治大学教授)、鈴木哲也 (明治大学教授)

興味のある方は、ご参加ください。

■次回理事会について

次回理事会を11月15日(木)の18時30分から東京大学工学部14号館で開催することになった。

以上をもって議案全部の審議を終了したので、午後7時50分議長は閉会を宣言し散会した。

上記の議決を明確にするため、議長及び議事録署名人において下記に署名・押印する。

平成30年10月25日

特定非営利活動法人 日本市民スポーツ海外交流協会

議長

山西哲也 

議事録署名人

池上 孝 則 

議事録署名人

保原 幸夫 